

大阪湾でアマモを育て海の生物を知ろう、淀川ゴミ拾い『大阪海さくら』

活動地域  大阪府



アマモ移植、さっそくヤドカリがご訪問

課題

大阪湾には海洋生物に必要なアマモ場がない。また町のゴミが川から海へ行き、多くのゴミが大阪湾に流れ込み続けている。私たちは海や海洋生物を少しでも守りたい。

目標

大阪市民が海の素晴らしさを学び、自然豊かな大阪湾になって、みんなで幸せになるため、淀川清掃活動とアマモ移植活動と自然観察会活動を継続すること。



今後の展望

清掃活動は日を固定し継続的に参加しやすくし、楽しいゴミ拾いを続ける。アマモ移植は発芽率を上げアマモ里親を増やし多く移植し、定着する可能性を高める。観察会を実施し海の魅力を十分に知ってもらいたい。

活動内容と成果

清掃活動は継続的に参加するメンバーが増えた。ゴミは毎回たくさん回収するが、次月もまた同じようにあるため一向に減らない。参加者は参加者同士の会話等弾み楽しんで活動をしているようだった。延べ500人参加、延べ530袋回収。音楽、スポーツイベント実施。アマモ移植はちきり浜にて、4月に0.8㎡、3月に1.2㎡分移植した。アマモポットは200個配布した。4月移植分は3月移植時に確認したところ全て消失していた。3月移植分に期待したい。新型コロナウイルス禍であったが有志でアマモ移植会、地引網を実施できた。



そくそく集まったゴミを今日は展示してみた

LOVE BLUE助成

1年目

知識の提供・普及啓発

アマモポット配布 **200個**

アマモ育苗 **100個**

今年度計画の達成度 **50%**

目標達成度 **30%**

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

アマモを種から育て約10cmの苗を移植、砂が流されたりアオサが覆ったり定着が難しく、4月移植分はすべて消失。

■ 工夫した点

前回は苗の一部が高温で茶変したため、早い時期の3月に移植した。また1か所にかためずに違う場所に分散し移植した。



〒554-0051
大阪府大阪市此花区西島6-4-19
E-mail: oceanloverock@gmail.com
HP: <https://www.osakaumisakura.com/>